

令和元年 5 月 7 日

## 人とサル共生プロジェクト～木頭ゆずちぎり隊～が商品化した ゆずマーマレードジャムを四国大学学内で販売します

四国大学学生ボランティア活動支援室・木頭ゆずクラスター協議会・那賀町地域おこし協力隊主催による「人とサル共生プロジェクト～木頭ゆずちぎり隊～」は、四国大学の「キャリア形成実践科目」受講生と学生ボランティア、指導教員をメンバーに、2014年に活動を開始しました。この活動は、過疎高齢地域のゆず農家支援、そして収穫後の取り残されたゆずを狙って山から里に下りてくる鳥獣被害対策という目的で行われています。

活動開始から3年目の2016年には、旧木頭村のサルの餌場となっているゆず畑において、ゆずの完全収穫、古木の伐採を行い、サルが里山に下りてこない環境づくりができました。2018年には、収穫したゆずのジャム作りに挑戦し、人とサル共生の理念が込められた「Yuzu Marmalade」の商品化にこぎつけました。

Yuzu Marmaladeの生産は、木頭ゆずを使った商品の生産販売を手掛ける(有)柚冬庵協力のもと行われ、販売により得られた利益は、今後の学生ボランティア活動資金となる予定です。

これまでの本プロジェクトの経過、成果および今後の展望につきまして、四国大学学生ボランティア活動支援室および指導教員に取材いただきたく、ご多用中とは存じますが、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

商品名：木頭の自然が生んだ Yuzu Marmalade

販売場所：四国大学 学生会館1階食堂（徳島市応神町古川字戎子野 123-1）

販売開始：2019年5月7日（火）～

販売価格：300円

内容量：140g



<取材お問合せ先>

四国大学文学部国際文化学科 准教授 フェネリー・マーク

Tel.088-665-9629

<リリース配信元>

四国大学 大学広報戦略室（担当：今出）

Tel.088-665-9578 Fax.088-665-9579



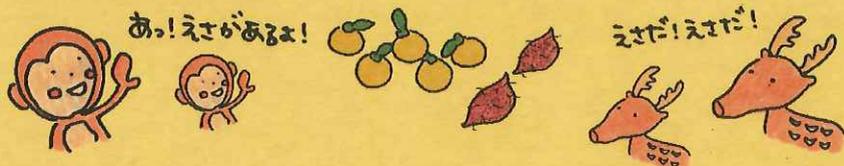
「木頭ではのお、鹿やら猿やらが山からおりてきて、人の畑の作物を食べて、食べてして、困っとるんよだ。」

## 獣害の問題について知っていますか？

徳島県的那賀町木頭（きとう）では、ゆずの生産が盛んです。しかし、生産者の高齢化に伴う生産者の減少などにより、収穫できない、収穫されないゆずがたくさんあります。

田畑の作物を収穫せずに置いておくと、それが猿や鹿のエサになり、人が育てている作物にも手を出しはじめます。

収穫せずに放置しておくことは、無意識に餌付けをしていることになり、ますます猿や鹿などの獣たちを集落に呼び寄せることになります。



「大学生の若いしが、じょうに（たくさん）きてくれて、猿が昔よりこんようになつたの。ありがたいのお。」

ゆず生産者・販売社・行政からなる協議会  
**木頭ゆずクラスター × 四国大学**

ゆずの生産が盛んな木頭地区では、高齢化、地主不在等で収穫されず放棄されたゆずを、木頭ゆずクラスター協議会と四国大学との取り組みにより収穫し、ヒトとサルとの共生を目指し、獣害防止に努めています。

この取り組みを多くの方に知っていただくために、ゆず収穫イベント「第5回 ゆずちぎり隊」参加の四国大学の大学生と考え、(有) 袖冬庵にご協力いただき、収穫した放棄ゆずを使ったマーマレードをつくりました。



那賀町ってどんなところ？気になる方は、イイ那賀暮らしHPへ  
<http://www.town.tokushima-naka.lg.jp/iju/>

